

『市議が川崎社保病院の調査要望 不明朗会計問題』

東京新聞

平成25年1月5日 水曜日

市議が川崎社保 病院の調査要望

不明朗会計問題

約五億円の使途不明金などずさんな会計処理が明らかになった社会保険病院の不明朗会計問題をめぐり、川崎市議の三宅隆介氏（無所属）が四日、「川崎社会保険病院（川崎区）の財務内容も明らかにさせよ」と市長、市議長あてに要望書を出した。同病院は四月一日までに医療法人社団葵会

（東京都千代田区）に譲渡されることになっており、年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）は調査対象に含めていないが、三宅氏は「そもそも譲渡も経営状態が背景にあり、重大な関心がある」としている。

市も病院の決算数値を議会などに示してきた立場から「明らかにしてもらわなければ」（健康福祉局）と、RFOに調査を求めていく方針だ。